



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



ちゅうぎんキャピタルパートナーズ

NEWS RELEASE



令和6年1月8日

株式会社 ちゅうぎんキャピタルパートナーズ

ちゅうぎんインフィニティファンド2号による 株式会社 RemitAid (レミットエイド) に対する投資決定について

ちゅうぎんキャピタルパートナーズ（岡山市北区丸の内一丁目15番20号ちゅうぎん本店ビル9階 代表取締役 小橋栄紀）は、スタートアップを出資対象とする「ちゅうぎんインフィニティファンド2号」にて、株式会社 RemitAid（東京都渋谷区 代表取締役 CEO 小川裕大、以下、RemitAid 社）の第三者割当増資を引受けました。

RemitAid 社は、海外企業との取引を簡単にするグローバルマルチ決済プラットフォーム「RemitAid (レミットエイド)」を提供するスタートアップです。

国や決済手段を問わず、決済や為替にかかる手数料ならびに業務コストや社内コミュニケーションコストを削減する「RemitAid」によって、日本の企業がより安心して海外に挑戦できる環境の構築を目指しております。

グローバルECの成長などによって、貿易決済市場は年々拡大傾向にあり、日本における輸出額も100兆円を超える水準となっておりますが、その大半を大企業が占め、中小企業の輸出額は数%に留まっている状況です。RemitAidは新たに海外取引にチャレンジしたい事業者の方にも、最適な業務サポートと決済手段を提供しています。

代表の小川氏は広島県福山市出身の起業家でもあり、岡山市のスタートアップ支援拠点「ももたろう・スタートアップカフェ」のイベントにも複数回登壇いただいております。今後、RemitAid 社が掲げる Vision「お金の国境を無くす」の実現に向け、ちゅうぎんフィナンシャルグループとして応援してまいります。

1. 投資案件の概要

投資先名（本社所在地）	株式会社 RemitAid（東京都渋谷区）
代 表 者	小川 裕大
設 立 日	2022年8月8日
事 業 内 容	・『RemitAid (レミットエイド)』の開発・運営
ホ ー ム ペ ー ジ	https://remitaid.co.jp/

【株式会社 RemitAid 代表取締役 CEO 小川裕大氏からのコメント】

私どもは、国際決済の領域でトライをするスタートアップ企業です。

お客様への信頼・信用が重要となる事業を展開する弊社にとって、この度、ちゅうぎんキャピタルパートナーズ様よりご支援を承ることができたこと、大変心強く思います。

私の実家は広島県福山市にあり、両親や祖母が今も住んでいることからしばしば帰省をしております。RemitAid を創業したきっかけも、実家近くから世界に対して事業を展開している企業様がきっかけです。世界の一流企業を相手にビジネスを行う地元企業を見て、「こういう会社を自分の力でできることをご支援したい、もっともっとこんな会社を増やしたい。」と心から思い、RemitAid の立ち上げに至っております。

日本には付加価値の高い商品やサービスが多く存在していますが、そのほとんどが世界に届いていないと理解しています。その理由の1つが決済です。私たちは取引を行う上で重要なインフラの1つである「決済」をテクノロジーで再定義し、世界に挑む日本企業を支えて参ります。

ちゅうぎんキャピタルパートナーズ様とは今後、業務の側面でも連携を深めながら、岡山、広島を中心とする地元の企業様へのご支援をご一緒することで、瀬戸内エリアをともに盛り上げていければと考えております。

RemitAidを活用するメリット



海外取引先の満足度向上

海外ラクヤス振込を用いることで、国内での振込で決済完結。海外取引先のコスト削減・業務負荷削減といった効果を提供することが可能です。

また、クレジットカードをはじめとしたデジタル決済も準備することで海外取引先が求める決済に柔軟に対応できます。



業務負荷の削減

支払い期限などの入金状況を全てオンライン上で見える化できるだけでなく、顧客からの入金については全て自動的にシステムで検知可能となるため、業務コストならびに社内のコミュニケーションコストを削減することが可能です。



手数料最適化

決済手数料や為替の手数を各決済ごとに最適化してお出しをしています。

費用を最小化し、収益性を高めることで、より海外事業への投資を行うことが可能となります。

以 上